

第2期中期目標期間見込 地方独立行政法人山梨県立病院機構 業務実績評価（概要）

< 全体評価 >

- ・ 総評として、第2期中期目標期間見込における業務の実績は優れていると評価する。

< 項目別評価（18項目） >

☆ 実施状況が特に優れていると評価した項目（評価S） … 5項目

（主な内容）

- ・ 質の高い医療の提供
（様々な分野の専門医を確保するとともに高度な医療提供に専念できるよう医師事務作業補助の体制整備、7対1看護体制を安定的に維持、手術支援ロボットの整備 等）
- ・ 医療に関する調査及び研究
（新薬の治験に積極的に取り組みC型肝炎治療において高い実績 等）
- ・ 地域医療機関との協力体制の強化
（地域医療支援病院の指定、かかりつけ医検索システムの導入 等）
- ・ 経営基盤を安定化するための収入の確保、費用の節減
（後発医薬品の使用割合の向上、未収金の削減、診療報酬請求部門の体制強化 等）
- ・ 予算、収支計画及び資金計画、短期借入金の限度額
（純利益は中期計画5年間:3,445百万円に対し、H27～H30:6,360百万円を既に確保）

◎ 実施状況が優れていると評価した項目（評価A） … 9項目

（主な内容）

- ・ 政策医療の提供（救命救急医療やがん医療等における重点的な取り組み 等）
- ・ 医療従事者の研修（先進病院への医師派遣、新専門医制度への対応 等）
- ・ 地域社会への協力（救命救急士の育成実習、看護師養成機関等への講師派遣 等）
- ・ 災害時における医療救護（大規模災害時の対応訓練、DMAT・DPATの訓練 等）
- ・ 効率的な業務運営の実現（器械備品の保守料削減、病棟クランク業務の内製化 等）
- ・ 職場環境の整備（院内託児所の利用増加、病児・病後児保育室の設置 等）

○ 実施状況が順調であると評価した項目（評価B） … 4項目

（主な内容）

- ・ 県民に信頼される医療の提供
（H29年度に輸血医療事故及び薬剤紛失事案が発生したがその後は改善に努力 等）
- ・ 県内の医療水準の向上（多くの実習生等の受け入れ 等）

△ 実施状況が劣っていると評価した項目（評価C）:なし

▲ 実施状況が著しく劣っていて、大幅な改善が必要と評価された項目（評価D）:なし